

目 次

第Ⅳ部 カイ 2 乗テスト, ノンパラメトリック法

第 10 章 カイ 2 乗テストとノンパラメトリック法 ……3

はじめに	3
標的の実例とピアソンの検定統計量	4
カイ 2 乗分布	5
割合間の差の検定	7
分 割 表	12
分割表と金属鑄造：事例研究	14
カイ 2 乗検定のコンピュータ出力結果	17
適合度検定	19
分散に関する検定と信頼区間	25
ノンパラメトリック法	27
符号検定	27
マン・ウィットニー検定	30
連 検 定	35
ノンパラメトリック法：賛否両論	38
本章のまとめ	39
練習問題	41

第Ⅴ部 回帰と相関

第 11 章 回帰および相関分析 ……55

はじめに	55
------	----

変数間の関係および散布図	56
回帰および相関分析の目的	60
線形回帰モデル	61
標本回帰線	64
最小2乗法	65
最小2乗推定量の特性	70
推定値の標準誤差	71
Y の、(1)条件付き平均値、(2)個々の値の推定量	73
決定係数	78
相関係数	82
母相関係数に関する推論	87
B の値に関する推測	88
統計的費用関数：事例研究	90
株のベータの推定：別の事例研究	91
回帰および相関のコンピュータ・プリントアウト	93
回帰および相関における危険と問題	96
本章のまとめ	98
練習問題	100
補論 11.1	109
補論 11.2	112
第12章 重回帰と相関	115
はじめに	115
重回帰：性質と目的	116
重回帰モデル	117
回帰係数の最小2乗推定値	118
B_1 と B_2 に関する信頼区間と仮説検定	121
重決定係数	124
重回帰と相関の幾何学的解釈	126
分散分析	128
ダミー変数法	131
多重共線性	134

系列相関とダービン・ワトソン検定	138
残差分析	141
仮定からの逸脱への対処	145
重回帰式の最良な形の選択	146
綿糸強度の決定要因：事例研究	150
本章のまとめ	151
練習問題	153

第VI部 時系列と指数

第13章 時系列入門	167
はじめに	167
伝統的時系列モデル	168
最小2乗線形トレンド線の推定	170
非線形トレンドの推定	173
資本・労働比率のトレンド：事例研究	176
移動平均	177
指数平滑化	180
季節変動	183
季節変動指数の計算：移動平均比法	187
季節変動の計算：ダミー変数法	191
循環変動	193
基礎的予測法	195
先行指数	198
予測方法としての計量経済モデル	200
ワートン計量経済モデル	202
本章のまとめ	204
練習問題	206
補論 13.1	215
第14章 指数	217
はじめに	217

無加重指数	218
加重指数	221
その他のウェイト付けと基準時点	225
連鎖指数	227
指数作成上の基本的問題	229
消費者物価指数：事例研究	232
数量指数	235
本章のまとめ	241
練習問題	243
付録（付表）	249
練習問題解答	273
「実例で確かめよう」の解答	323
「関連した統計事例」の解答	328
索引	331
訳者あとがき	335